

アメゴ追いかけて歓声



お盆に帰省中の家族連れらに親子の触れ合いや自然に親しんでもらおうと8月15日、山城町相川三千谷でアメゴつかみどり大会が、相川後継者ファミリー主催で開催されました。50mほどの谷を数か所でせき止め作られた会場では、開始の合図とともに約500人の親子らが一斉に川の中へ入り、岩かけなどを手探り。腰までつかり、びしょびしょになりながらも素早く泳ぐアメゴを追いかけて、参加者らは魚を捕えるたびに大きな歓声を上げ、最高の笑顔を見せていました。

旧出合小で1周年夏祭り



出合小学校復活1周年を祝い8月13日、旧出合小学校でカフェなどを運営しているハレとケデザイン舎で夏祭りが開催されました。会場では、空き教室にヨーヨー釣りやかき氷などの屋台が並んだほか、流しそうめんやスイカ割りが行われました。また、そうめん流しに使う竹の器や自分だけのうちわを作るワークショップも開催され、多彩なイベントに親子連れ約100人が夏祭りを楽しみました。午後からは東京を中心に活動する「マーレーズ」によるライブもあり、終日にぎわいました。

無病息災祈り 箸供養



毎年8月4日に行われている「箸供養」が、今年も箸蔵寺で行われました。供養に先立ち、法被姿の箸蔵小学校生らが、大小2組の箸を載せたみこしを担いで石段をかけ登る、みこし渡御が行われました。児童らは、汗がひたたり落ちながら約280段の階段を登りきりました。その後、読経と太鼓の音が響きわたる中、護摩がたかれ、全国から寄せられた使用済みの箸が供養されました。山伏姿の行者が、火柱上がる炎の中に護摩木を次々と投げ込み、燃えた灰の上を素足で歩く火渡りも行われました。

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市役所 秘書人事課 ☎ 72-7646

ザ・ダルズ市交流親善団が三好市訪問



三好市と姉妹都市を結ぶアメリカオレゴン州ザ・ダルズ市の交流親善団が8月20日～24日までの5日間、三好市を訪れました。ザ・ダルズ市の交流親善団は、ステファン・ローレンス市長や市議員、市職員など7人。21日には、黒川市長を表敬訪問しました。両市長からのあいさつの後、プレゼント交換があり、ザ・ダルズ市からは川や山などの美しい景色の写真集。三好市からは、地元の日本酒とお茶が贈られました。夜には親善団とホストファミリーの対面式があり、各家庭で交流を深めました。また滞在中には、かずら橋や大歩危の舟下りなど三好市の魅力を堪能しました。

緊急時の救命処置を研修



スポーツ少年団活動中の事故などに備え救命処置について学んでもらおうと8月18日、三好市スポーツ少年団の指導者・団員の保護者を対象にした講習会が池田総合体育館で行われました。講習会では、三好病院の救急救命士から心肺蘇生法の手順やAEDの操作方法についての説明があり、参加した指導者や保護者ら39名は、実践研修を通じて緊急時の応急処置について学びました。また、研修効果を確認するポストテストも行われ、胸骨圧迫の方法など心肺蘇生法の理解を深めました。

定年後の生活設計を学ぶ



年金制度の基本的な仕組みや定年後の生活設計について学んでもらおうと8月18日、生涯現役実現セミナーが池田総合体育館で開催されました。セミナーでは、徳島県経営協会の講師から年金の基礎知識や将来設計を立てる際の注意点について説明があり、参加者は熱心に聞き入っていました。最後に講師からは「自分の年金がどれくらい支払われるか、事前にご夫婦そろって年金事務所に相談することも大切」と語られ、定年後の生活費の試算をもとに準備の方法や改善策について考えるよう求めました。

伝統を胸に 鉦踊りを奉納



地域の五穀豊穡や家内安全を神仏に祈る鉦踊りが8月16日、信正地区で行われました。200年以上の歴史がある鉦踊りは、県指定無形民俗文化財に指定されており、現在、山城町の栗山・寺野・信正・茂地地区の4か所で行われています。この日は花笠を身につけた踊り子など総勢19名が鉦などを打ち鳴らしながら、輪になって踊りを奉納しました。小学2年生から鉦踊りを奉納している山城中2年の山崎純芽君は「人数は少なくなってきたけどこれからも伝統を引き継いでいきたい」と決意を語ってくれました。

親子で楽しく わくわく体験教室を開催

子どもたちにさまざまな体験を通して、将来の視野を広げてもらおうと7月25日から8月9日の土曜・日曜日の5日間、「SUMMER わくわく体験教室」が三野体育館で行われました。エコリサイクル貯金箱やポスター教室など夏休みの宿題にも役立つ教室がたくさんあり、多くの親子連れが参加しました。8月8日には、アイシングクッキー教室も行われ、参加者は、妖怪ウォッチのジバニャンやドレスなどの形をしたクッキーの上にクリームやチョコレートを使って思い思いの飾り付けをし、個性的なアイシングクッキーを完成させました。



一投一打に思いを込めて 篇文也杯



池田高校野球部元監督・故篇文也さんの功績を顕彰する第8回篇文也杯選抜野球大会が8月22日から29日まで吉野川運動公園などで行われました。開会式では、三野中学校2年の武田幸樹主将が力強く選手宣誓を行い、池田高校出身で1974年の春の甲子園大会にさわかイレブンの主将として出場した森本秀明さんが始球式を務め、大会に花を添えました。16チームが参加したこの大会では、初戦から熱戦が繰り広げられ、東みよし町立三好中学校が優勝、阿波市立阿波中学校が準優勝しました。